



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月27日

上場会社名 KOA株式会社 上場取引所 東名
 コード番号 6999 URL http://www.koanet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花形 忠男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 深野 香代子 TEL 0265-70-7171
 トップマネジメント
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	33,590	15.4	2,467	101.3	3,145	96.4	2,296	101.9
25年3月期第3四半期	29,103	△5.6	1,225	△43.6	1,601	△26.0	1,137	△18.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,146百万円 (192.2%) 25年3月期第3四半期 1,419百万円 (109.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	62.61	—
25年3月期第3四半期	31.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	63,448	51,380	80.8	1,398.57
25年3月期	59,218	47,968	80.9	1,305.86

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 51,297百万円 25年3月期 47,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—		
26年3月期(予想)				12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日（平成26年1月27日）公表いたしました「平成26年3月期業績予想および期末配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,800	15.0	3,160	85.6	3,800	69.4	2,650	66.7	72.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	40,479,724株	25年3月期	40,479,724株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,801,245株	25年3月期	3,800,848株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	36,678,668株	25年3月期3Q	36,679,012株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）の世界経済は、米国では堅調な民間需要を背景に緩やかな回復基調が続き、緩やかな後退が続いていた欧州も持ち直しに向かう一方、アジアでは中国の成長ペースが鈍化するなど弱含みで推移しました。また、我が国経済は、為替の円高是正が進み、企業の生産や個人消費が増加するなど、景気は緩やかに回復してきました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、日本における自動車向け需要は、好調な米国向けに加え日中関係の影響を受けていた中国向けが持ち直したことなどから、平成24年後半の落ち込みから回復基調となり、欧米の自動車向けは引き続き好調を維持しました。また、エアコン・空気清浄機等の家電やタブレット端末・スマートフォン向けの需要が増えた一方で、PC関連や液晶テレビ向け等では低迷が続きました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めた結果、自動車や産業機器向けに売上を伸ばすことができました。また、為替の円安による効果もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は33,590百万円（前年同期比4,486百万円増、15.4%増）となりました。

利益面におきましては、前述の売上高増加に加え、引き続きコストダウンに努めてまいりましたことにより、営業利益は2,467百万円（前年同期比1,241百万円増、101.3%増）、経常利益は3,145百万円（前年同期比1,543百万円増、96.4%増）、四半期純利益は2,296百万円（前年同期比1,158百万円増、101.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は63,448百万円となり、前連結会計年度末に比べ、4,230百万円増加いたしました。主な要因としましては、現金及び預金等の増加によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ818百万円増加いたしました。主な要因としましては、支払手形及び買掛金等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.9%から80.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー3,549百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー△2,209百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー△991百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は13,832百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、全体としては緩やかな景気回復が見られるものの、欧州の債務問題の行方やアジア経済の減速傾向等により、世界景気の先行きの不確実性は引き続き大きいものと考えられます。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。収益面においても、原材料・原油価格の上昇や為替変動等の懸念材料があります。

その結果、通期の業績予想を以下の通りといたしました。なお、為替レートは、1米ドル=103円を想定しております。

(通期業績予想)

売上高	44,800百万円
営業利益	3,160百万円
経常利益	3,800百万円
当期純利益	2,650百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,283	15,133
受取手形及び売掛金	11,500	12,285
有価証券	2,473	897
たな卸資産	4,885	4,903
その他	1,203	1,356
流動資産合計	32,345	34,577
固定資産		
有形固定資産	20,391	21,960
無形固定資産	417	455
投資その他の資産	6,063	6,454
固定資産合計	26,872	28,870
資産合計	59,218	63,448
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,739	4,378
短期借入金	446	177
その他	3,657	4,027
流動負債合計	7,843	8,583
固定負債		
退職給付引当金	1,218	1,182
その他	2,187	2,301
固定負債合計	3,405	3,483
負債合計	11,249	12,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,012	9,012
利益剰余金	37,430	38,993
自己株式	△2,655	△2,655
株主資本合計	49,820	51,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	444	699
為替換算調整勘定	△2,368	△785
その他の包括利益累計額合計	△1,923	△86
少数株主持分	71	83
純資産合計	47,968	51,380
負債純資産合計	59,218	63,448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	29,103	33,590
売上原価	21,935	24,272
売上総利益	7,168	9,318
販売費及び一般管理費	5,942	6,851
営業利益	1,225	2,467
営業外収益		
受取利息	33	28
受取配当金	49	52
為替差益	290	530
その他	248	384
営業外収益合計	621	995
営業外費用		
支払利息	20	5
為替予約評価損	118	148
その他	106	162
営業外費用合計	245	317
経常利益	1,601	3,145
特別利益		
固定資産売却益	9	3
その他	14	0
特別利益合計	23	3
特別損失		
固定資産処分損	3	8
その他	74	3
特別損失合計	78	11
税金等調整前四半期純利益	1,547	3,136
法人税等	410	835
少数株主損益調整前四半期純利益	1,136	2,301
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	4
四半期純利益	1,137	2,296

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,136	2,301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65	254
為替換算調整勘定	337	1,543
持分法適用会社に対する持分相当額	10	47
その他の包括利益合計	282	1,845
四半期包括利益	1,419	4,146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,415	4,133
少数株主に係る四半期包括利益	3	13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,547	3,136
減価償却費	1,337	1,517
売上債権の増減額 (△は増加)	476	△102
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△287	357
仕入債務の増減額 (△は減少)	△114	△245
その他	△495	△580
小計	2,463	4,082
法人税等の支払額	△441	△659
その他	106	125
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,128	3,549
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,034	△2,275
その他	△271	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,305	△2,209
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△43	△112
配当金の支払額	△713	△716
その他	△200	△162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△958	△991
現金及び現金同等物に係る換算差額	265	742
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,869	1,090
現金及び現金同等物の期首残高	14,937	12,741
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,068	13,832

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。